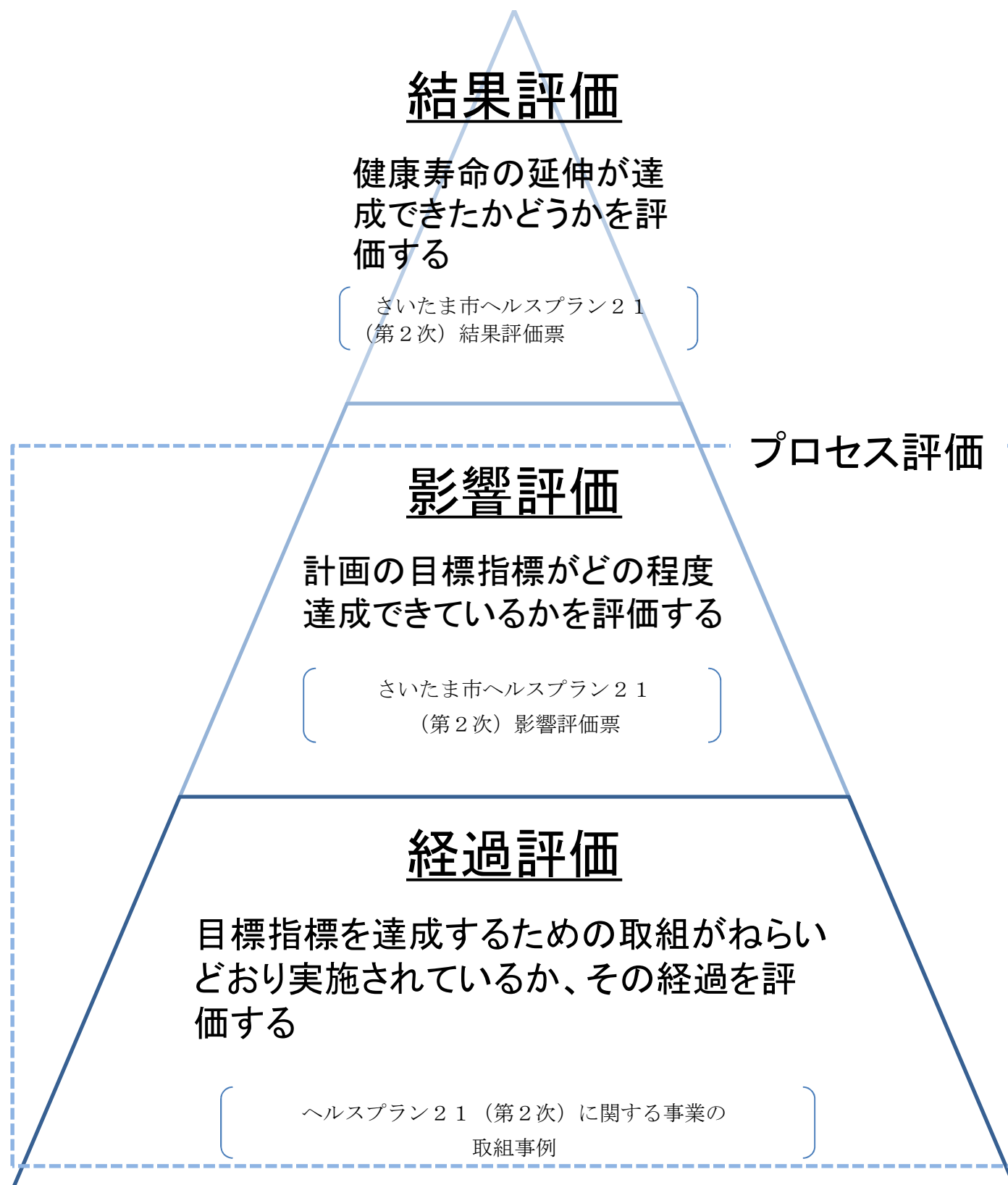


さいたま市ヘルスプラン21(第2次)の進行管理について



左の図は、さいたま市ヘルスプラン21(第2次)の評価方法を定めるものである。

各評価の考え方

1 結果評価

さいたま市ヘルスプラン21(第2次)の最終目標である健康寿命の延伸について経過を追う。さいたま市ヘルスプラン21(第2次)の目標値は、健康寿命の延伸を目指すものであり、目標値の達成状況が健康寿命に波及すると考える。

シート名 さいたま市ヘルスプラン21(第2次)結果評価票

シート作成者 健康増進課

シート作成にあたっての注意点 数値は毎年とることができるものと、5年に1度とることができるものがある。

2 影響評価

さいたま市ヘルスプラン21(第2次)の目標値の経過を追う。市民一人ひとりの取組に加え、庁内各課、関係機関、団体等の取組がこの目標値に波及すると考える。

シート名 さいたま市ヘルスプラン21(第2次)影響評価票

シート作成者 健康増進課

シート作成にあたっての注意点 数値は毎年とることができるものと、5年に1度とることができるもの、市民調査で把握するものがある。

3 経過評価

庁内各課や関係機関、団体等がさいたま市ヘルスプラン21(第2次)の目標の達成に向かって行っている取組について1事業1シートにまとめる。継続している事業の場合、この用紙の積み重ねによって事業の変遷が分かるものとなる。単発の事業の場合、各年度どの分野に重点を置いて事業を実施したのかが把握できるものとなる。このシートの作成により、計画の目標を意識した事業の展開を可視化できると考える。

シート名 ヘルスプラン21(第2次)に関する事業の取組事例

シート作成者 庁内各課、協議会参画団体

シート作成にあたっての注意点 毎年、それぞれが重点を置いて実施した事業(1事業以上)についてシートを作成する。

4 プロセス評価

さいたま市ヘルスプラン21(第2次)の最終目標である健康寿命の延伸に至るまでの過程(プロセス)に着目し、必要な過程を押さえた上で推進することができているか確認するものである。

シート名 さいたま市ヘルスプラン21(第2次)プロセス評価

シート作成者 健康づくり推進協議会